

日 時	令和5年12月18日(月) 14:10~15:40
学校名/機関名	栃木県総合教育センター
対 象	83名
講 師	青木 圭太 氏 (株式会社アオキシントック 代表取締役 CEO) 川口 篤史 氏 (株式会社未来を創る 代表取締役) 喜谷 悠大 氏 (トヨタカローラ栃木株式会社 代表取締役専務)
内 容	<p>今回は、教員を10年間経験し、学校内で「ミドルリーダー」の立場となっている先生方に「とちぎの未来を創る」というテーマでパネルディスカッションを行った。ミドルリーダーとは、中堅として後輩を育成したり、グループリーダーとして先陣を切ったりと、悩みの多い立場だ。彼らにとって様々な経験をしてきた経営者の話は、学校現場でも生かせることが多かったことだろう。</p> <p>パネルディスカッションは、様々なテーマに対して三者がそれぞれの立場から回答していた。「人材育成について意識していること」というテーマで、青木氏は、「見て覚えろ」、「ちゃんとやれ」が、昔は当たり前だったが、それでは育成に時間がかかる。だからしっかりマニュアル化した結果、今まで一人前になるのにかかっていた時間が激減した、という話をしていた。</p> <p>「ミドルリーダーの役割とは」というテーマで、喜谷氏は、部下が相談できる雰囲気を作っておかないと、チームが成り立たない。トラブルが起きないようにすることが大事だし、起きたとしてもすぐに対応できる、と語っていた。</p> <p>「自身の資質向上のために取り組んでいること」というテーマで、川口氏は、色々なコミュニティに参加することで、視野を広げること、と答えていた。その際に、参加者に「あなたが資質向上のためにしていることは？」を質問し返していたのも印象的だった。</p> <p>三者がそれぞれの立場で話していたが、どの話もミドルリーダーとして大切なことであった。今回の研修を通して、経営者の視点を学ぶことで、視野を広げられた先生は多いだろう。</p>



